

若年性認知症のご本人

ご家族、支援者の皆さま

64歳以下で発症した認知症を若年性認知症と言います。働き盛りの世代にも起こり、本人だけでなく、家族にも身体的、精神的、経済的に影響のある病気です。

若年性認知症には、就労、介護、子どもの教育など、若年期特有の生活課題があり社会的にも大きな問題ですが、現行施策ではそれら課題に十分対応できておらず、企業や医療・介護の現場でもまだ認識が不足しています。

神戸市社会福祉協議会では、平成22年より、若年性認知症のご本人・ご家族、その支援者を対象に、

- ◆ ご本人の社会参加の場
 - ◆ ご家族の交流・情報交換の場
 - ◆ 専門職と支援のあり方を検討する場
- として若年性認知症交流会を開催しています。

お互いの経験を共有することで、ヒントが見つかるかもしれません。

ぜひ一度参加してみませんか？



交流会の愛称「おひさま」には...

「人生は晴ればかりじゃないけれど、
いつも心に太陽を！」

という、参加者とスタッフの気持ちが込められています。

ご本人の社会参加の場「おひさま」

毎回、ご本人がご家族やほかの参加者と楽しめるプログラムや、それぞれの個性を生かし、役割を持てるプログラムに取り組んでいます。一人ひとりの興味や体調に合わせて、スタッフと一緒に活動しています。
(プログラム例)

近隣の地域清掃、調理活動、買い物、音楽、工作、季節のイベント等



ご家族の交流・情報交換の場「おひさま」

介護、医療、サービス等について、ご家族同士が情報交換する時間を設けています。本人への思いや、家族の気持ち、仲間としてのアドバイスなど毎回熱心に話をされています。また、夏まつりやクリスマス会、音楽療法プログラム等、ご家族も一緒に楽しんでいただけるイベントも用意しています。ご家族同士、普段も連絡をとり合い、相談や食事に行くなど、自然と仲間づくりができています。



個別支援もやっています！

交流会でのご本人との関わり、介護者情報交換会等での日常生活の様子から、必要に応じて、おひさまのスタッフがお住まい近くの介護保険、障害福祉サービスや権利擁護等各種制度利用にかかる関係機関と連携して、個別支援を行っています。

例) サービス事業者担当者会議への出席
各種相談窓口への同行等



その他にも交流会では...

- 医師による「元気づくり講習会」
- スタッフへの認知症に関する勉強会
- おひさまだよりの発行

を行っています。

その他にも希望に応じて企画していきます！

若年性認知症交流会「おひさま」

開催日時

原則 毎月第3土曜日

10時30分～15時00分

開催場所

こうべ市民福祉交流センター内
(神戸市中央区磯上通3-1-32)

参加費

- 茶話会代200円
- 昼食弁当実費(500円程度)
(昼食調理の場合は1日500円)

参加者対象

若年性認知症のご本人・ご家族
介護サービス事業所スタッフ等、若年性認知症に関心のある方

※ご本人が交流会を楽しめるようサポートして下さる方や、音楽や制作活動等、楽しいプログラムを提供して下さるボランティアも募集しています。

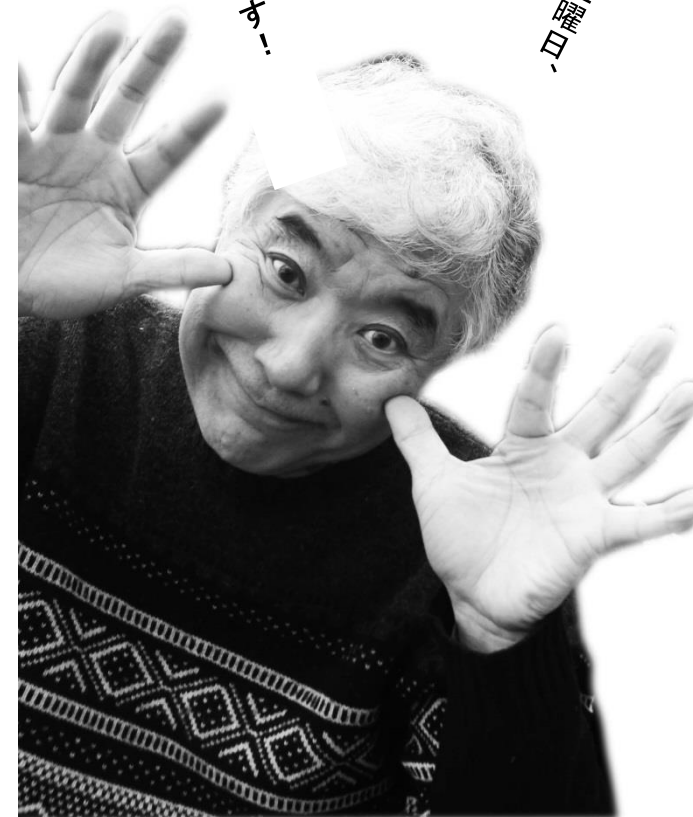
日時、場所、参加費等はプログラムにより変更することがあります。毎月のチラシでご案内いたします。

参加方法や詳細については、事務局(神戸市社会福祉協議会)までお問い合わせください。

若年性認知症交流会

おひさま

みんな集まってる
いろいろイロ
楽しんでいっしょに暮らそう



主な活動場所のご案内

こうべ市民福祉交流センター
(神戸市中央区磯上通3-1-32)



〔交通機関〕

- JR「三ノ宮駅」、阪急・阪神「神戸三宮駅」、地下鉄「三宮駅」から 徒歩15分
- 市バス⑦系統「市民福祉交流センター前」の正面
- 周辺に駐車場(有料)もあります。

お問い合わせ先(事務局)

社会福祉法人神戸市社会福祉協議会 福祉事業課
〒651-0086 神戸市中央区磯上通3-1-32

こうべ市民福祉交流センター4階

電話：078(271)5316

FAX：078(271)5366

毎月の交流会については、神戸市社会福祉協議会のホームページにてチラシをご確認ください。

神戸市社協 おひさま

検索

